

2023年5月度 高島屋店頭売上速報

■ 国内百貨店売上高 (前年比 単位:%)

大 阪 店	+19.0	柏 店 ※1	+0.8
堺 店	+0.4	(株)高島屋各店計	+6.9
京 都 店 ※1	+9.7	(株)高島屋各店計 既 存 店 計 ※3	+8.3
泉 北 店	△1.0	岡 山 高 島 屋	+4.7
日 本 橋 店	+2.1	岐 阜 高 島 屋	△8.8
横 浜 店 ※2	+1.7	高 崎 高 島 屋	△2.0
新 宿 店	+14.4	国 内 百 貨 店 計	+6.3
玉 川 店	△2.1	国 内 百 貨 店 既 存 店 計 ※3	+7.6
大 宮 店	△12.4		

2022年3月から「収益認識に関する会計基準」を適用しておりますが、店頭売上速報で開示する国内百貨店売上高につきましては、従来の基準(総額売上高)で開示しております。

※1 京都店は「洛西店」、柏店は「タカシマヤ フードメゾン おおたかの森店」の売上高をそれぞれ含みます。

※2 横浜店の前年比は、2023年2月に営業を終了した「タカシマヤ フードメゾン 新横浜店」の売上高を含む前年実績との対比です。

※3 2023年1月に営業を終了した立川店の前年実績を控除しています。

■ 概況

○5月度の売上高(月計:前年比+6.3%)は、旅行需要が高まったGW期間中(1日~7日)、同+2.4%で推移しました。

8日以降は新型コロナウイルスの5類移行の影響もあり、夏物衣料などが堅調だったことから、同+9.3%と回復しました。

店頭売上高	前年比	+6.3%	2019年比	△0.9%
免税売上高	前年比	+254.8%	2019年比	△20.4%
免税を除いた店頭売上高	前年比	+0.9%	2019年比	+1.0%

○店舗別売上高では、大阪店、堺店、京都店、日本橋店、横浜店、新宿店、柏店、岡山店が前年実績を上回りました。

○商品別売上高(当社分類による14店舗ベース)では、紳士服、紳士雑貨、婦人服、婦人雑貨、特選衣料雑貨、呉服、子供情報ホビー、スポーツ、美術、食料品、食堂が前年実績を上回りました。

以 上